

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	滋賀国道管内遺跡発掘調査（整理調査）業務
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 滋賀国道事務所長 国土交通技官 田崎 祥二 滋賀県大津市竜が丘4-5
契約締結日	令和 7年 4月 1日
契約の相手方の氏名及び住所	公益財団法人滋賀県文化財保護協会
契約金額 （消費税及び地方消費税含む）	¥65,136,500-
予定価格 （消費税及び地方消費税含む）	
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備考	

随意契約理由書

1. 業務名

滋賀国道管内遺跡発掘調査（整理調査）業務

2. 委託先

公益財団法人滋賀県文化財保護協会 理事長

3. 随意契約理由

本業務は、滋賀国道事務所管内の埋蔵文化財について、文化財保護法第99条（地方公共団体による発掘の施行）第二項に基づき、発掘調査（整理調査）を実施するものである。

「滋賀県における行政目的で行う埋蔵文化財発掘調査実施要項等の施行について（通知）（平成19年3月15日滋教委文保第299号）」により、滋賀県内において国の機関等で行う事業に係る埋蔵文化財の調整及び発掘調査は、滋賀県教育委員会が実施すると定められている。

なお、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第22条5項」により、所管する教育委員会文化財保護課に発掘調査（整理調査）の実施を委託依頼したところ、上記相手方に発掘調査（整理調査）の実施を依頼するよう通知を受けたことから、上記相手方と委託契約を行うものである。

4. 根拠法令

会計法第29条の3第4項及び予決令第102条の4第3号

令和7年4月1日

推薦者 官 職 滋賀国道事務所

計画課長

氏 名 山下 修司